

平成 30 年度輸出部会事業計画

ミラノ国際博覧会兵庫県出展（H27）を契機として、平成 28 年度から、東アジアのゲートウェイである香港に加え、シンガポール、フランス（パリ）、UAE（ドバイ）と輸出エリアを拡大し、プロモーションを実施している。今年度も引き続き、これらの地域を東南アジア、EU、中東各地域のゲートウェイとして位置付け、輸出品目や輸出量の更なる拡大を図る。

1 香港輸出促進事業

県産品の中国市場への輸出促進を図るため、大規模な食品展示会「香港フード・エキスポ（H30.8）」へ出展。

2 東南アジア輸出促進事業【拡充】

シンガポールにおける県産品の継続的な輸出取引につなげるため、バイヤーやシェフ等を対象とする営業活動や、一般消費者向けテスト販売を実施。

3 EU輸出促進事業

フランス（パリ）からEU市場への展開を見据え、フランスで開催される世界最大規模の食品展示商談会「^{シアル}SIALパリ 2018（H30.10）」へ出展。

4 中東輸出促進事業

世界人口の 1/4 を占めるハラール圏での展開を見据え、UAE（ドバイ）で開催される中東最大の食品展示商談会「^{ガルフード}Gulfood2019（H31.2）」へ出展。

5 ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワーク事業

- ① ジェトロをはじめ、商社・貿易会社や輸出志向の高い企業・団体が参画するひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワークを構築し、情報提供や研修会等を実施。
- ② ジェトロ等が主催する、海外バイヤー招聘の国内商談会や現地視察等に参加する他、ALL 関西での輸出の取組へ参画。